



2017年6月期 決算説明資料

2017年8月14日
株式会社ディー・エル・イー

1. 決算概況 **P 2**

2. 2018年6月期業績予想 **P10**

3. 中期経営計画 **P13**

4. 事業説明 **P19**

5. Appendix **P33**



1. 決算概況



2017年6月期 連結決算概要

(2017年6月期より、連結決算に移行しております)

単位：百万円

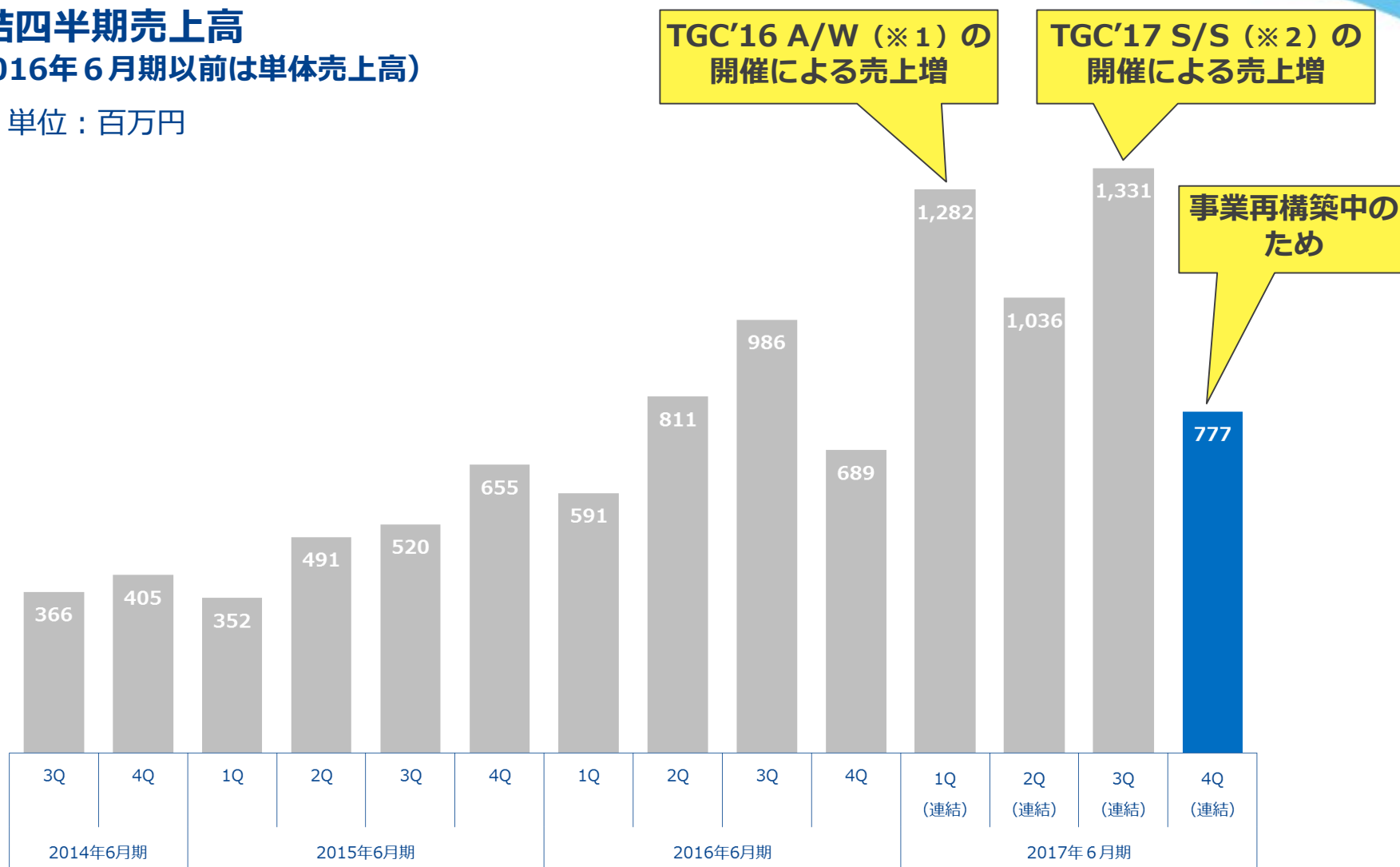
	2017年6月期 修正予算	2017年6月期 実績	予算実績 差異
売上高	4,286	4,427	+141
営業利益	▲ 887	▲ 895	▲ 8
経常利益	▲ 910	▲ 916	▲ 6
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲ 1,600	▲ 1,801	▲ 201

※：修正予算と実績の差異は、ライセンス関連売上が想定以上に伸びたことによる売上の増加、不採算案件の整理にともなう原価の増加による営業利益の減少、減損損失及び特別退職金など特別損失の増加によるものです。特別損失については、7ページをご参照ください。



連結四半期売上高 (2016年6月期以前は単体売上高)

単位：百万円



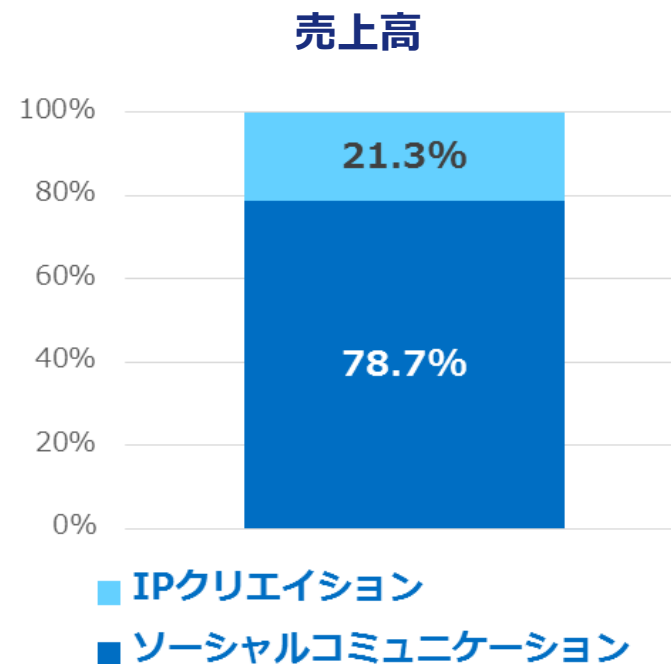
※1：『第23回 東京ガールズコレクション2016 AUTUMN/WINTER』

※2：『第24回 東京ガールズコレクション2017 SPRING/SUMMER』

ソーシャル・コミュニケーション領域は、セールスプロモーション案件の一部受注の見送り、納品時期の変更による機会損失の発生、越境ECにおける事業パートナーとの業務提携解消による当初見込みからの大幅な遅れの影響で、売上、利益ともに低下

IPクリエイション領域は、中国向け大型案件について交渉中止及び出資金償却負担増で売上・利益が低下

単位：百万円		2017年6月期
売上高		4,427
ソーシャルコミュニケーション		3,484
IPクリエイション		942
売上総利益		435
ソーシャルコミュニケーション		790
IPクリエイション		▲ 355



 M&A及び統合費用（のれん償却額含む）の負担増で販売費及び一般管理費が増加

 特別損失の発生（詳細は7ページに記載）

単位：百万円

2017年6月期

売上高 **4,427**

売上総利益 **435**

販売費及び一般管理費 **1,331**

営業利益 **▲ 895**

経常利益 **▲ 916**

親会社株主に帰属する四半期純利益 **▲ 1,801**

特別損失884百万円を計上

単位：百万円

勘定科目	金額	概要
事業構造改善費用	379	一部映像制作事業から撤退したことによる損失の見込額
減損損失	340	製作委員会へ拠出している出資金、 固定資産の減損損失
投資有価証券評価損	65	有価証券の実質価額の著しい下落にともなう評価損
関係会社株式評価損	55	海外子会社の解散及び清算にともなう評価損
特別退職金	44	希望退職に伴う退職金
合計	884	



(株)W TOKYO (旧(株)W media) の連結により「のれん」が発生



新株予約権の権利行使に伴う新株の発行により資本金及び資本剰余金が増加

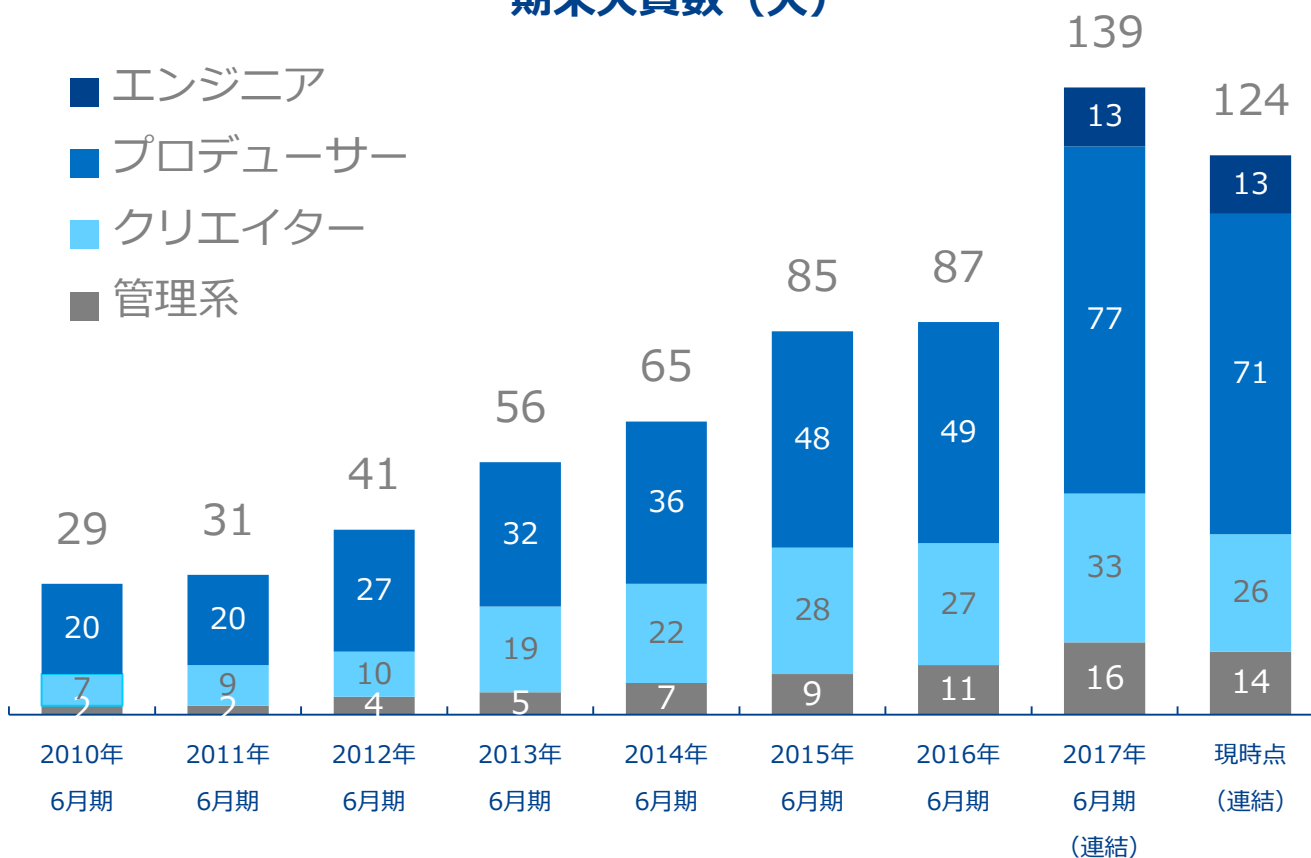
単位：百万円	2017年6月期
流動資産	4,422
固定資産	1,728
資産合計	6,150
流動負債	2,423
固定負債	1,837
負債合計	4,261
純資産合計	1,889
負債純資産合計	6,150



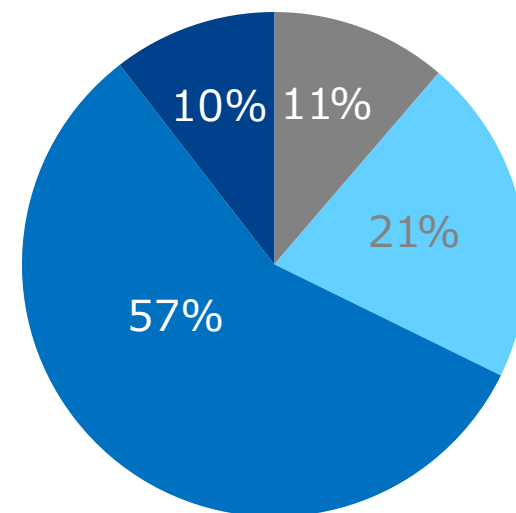
希望退職者募集に15人が応募 (2016年6月期以前は単体従業員数)

期末人員数 (人)

- エンジニア
- プロデューサー
- クリエイター
- 管理系



現時点の
構成比





2. 2018年6月期業績予想



連結業績予想

事業構造の改革を進めた結果、新体制を構築したが、2017年6月期以前に契約を締結した収益性の低い一部案件における納品の発生、新体制での営業活動及び開発活動が業績に反映されるまでのタイムラグがあるため、営業損失となる見込み

単位：百万円

	2018年6月期	2017年6月期	増減額	前期比
売上高	5,999	4,427	+1,571	135.5%
営業利益	▲ 170	▲ 895	+725	—
経常利益	▲ 183	▲ 916	+732	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲ 197	▲ 1,801	+1,603	—


単体業績予想

単位：百万円

	2018年6月期	2017年6月期	増減額	前期比
売上高	2,909	2,179	+730	133.5%
営業利益	▲ 251	▲ 775	+523	—
経常利益	▲ 256	▲ 792	+535	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	▲ 259	▲ 1,294	+1,034	—

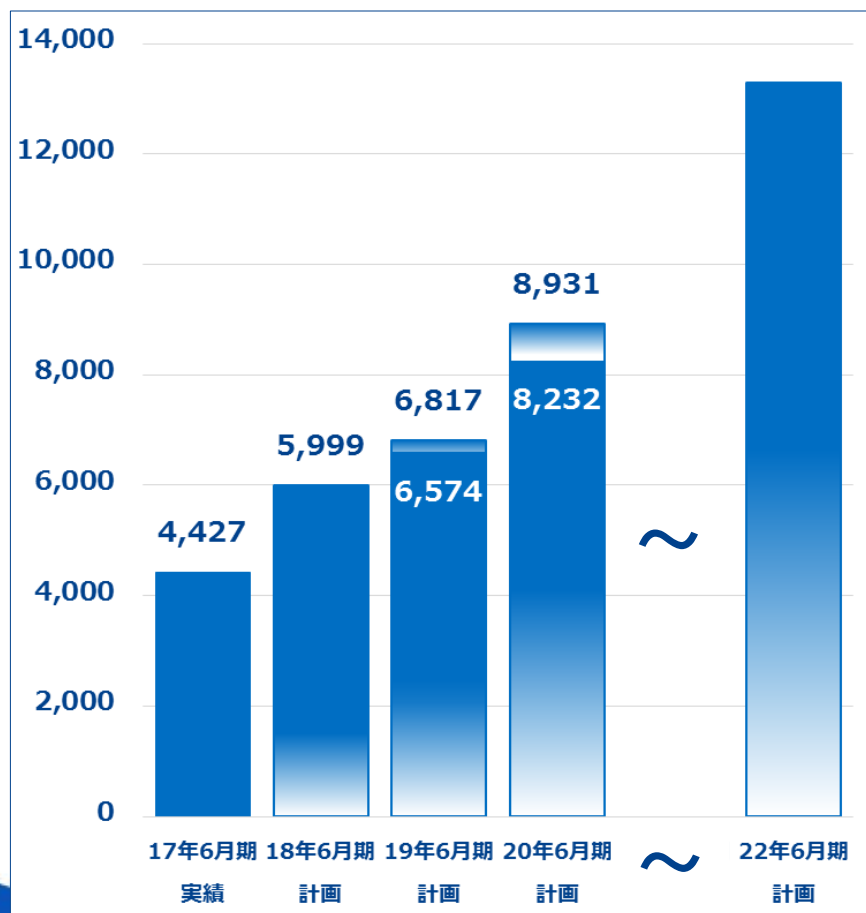


3. 中期経営計画

変化の激しい競争環境等を考慮し、
2019年6月期、2020年6月期についてはレンジ形式で策定

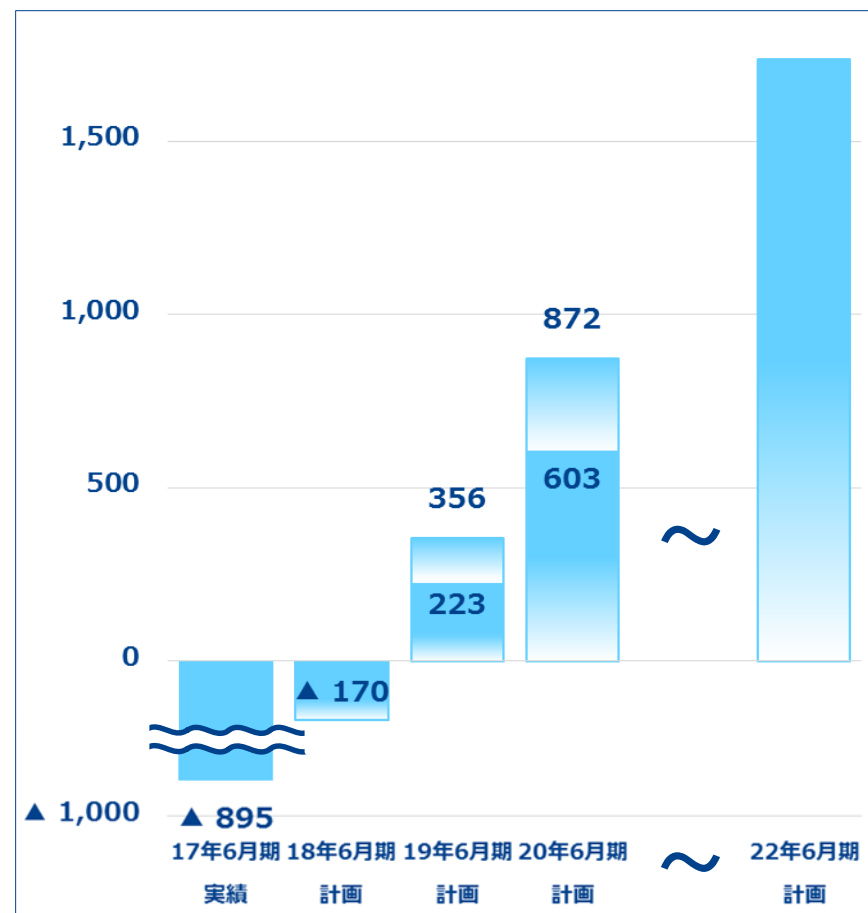
売上高

単位：百万円



営業利益

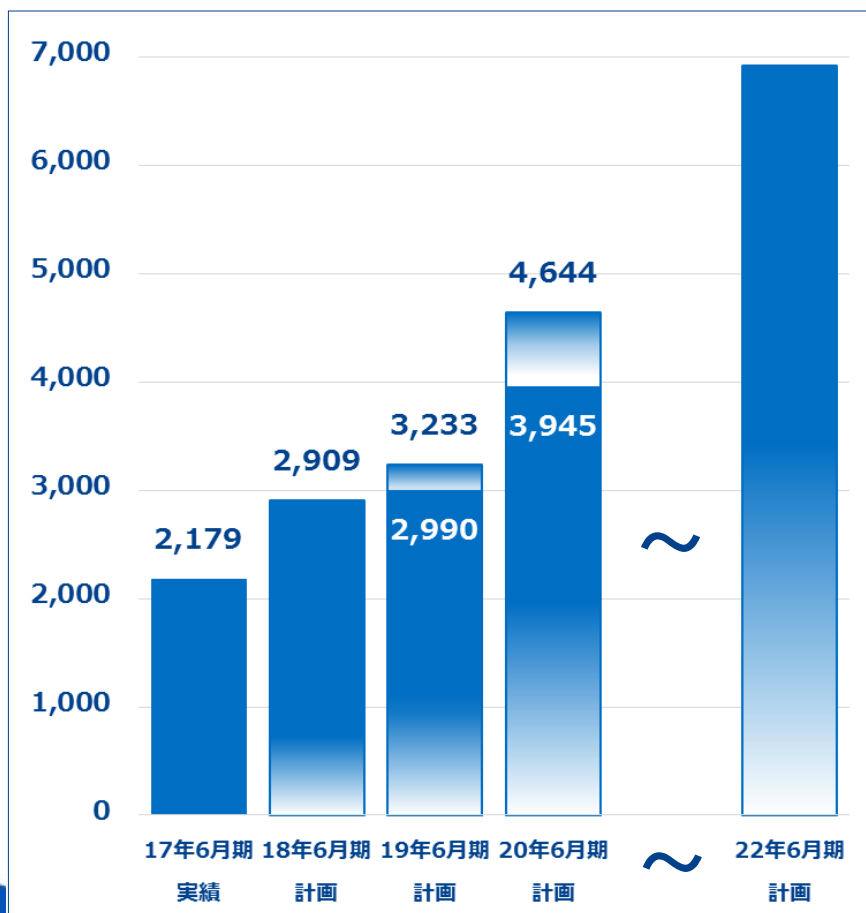
単位：百万円



変化の激しい競争環境等を考慮し、
2019年6月期、2020年6月期についてはレンジ形式で策定

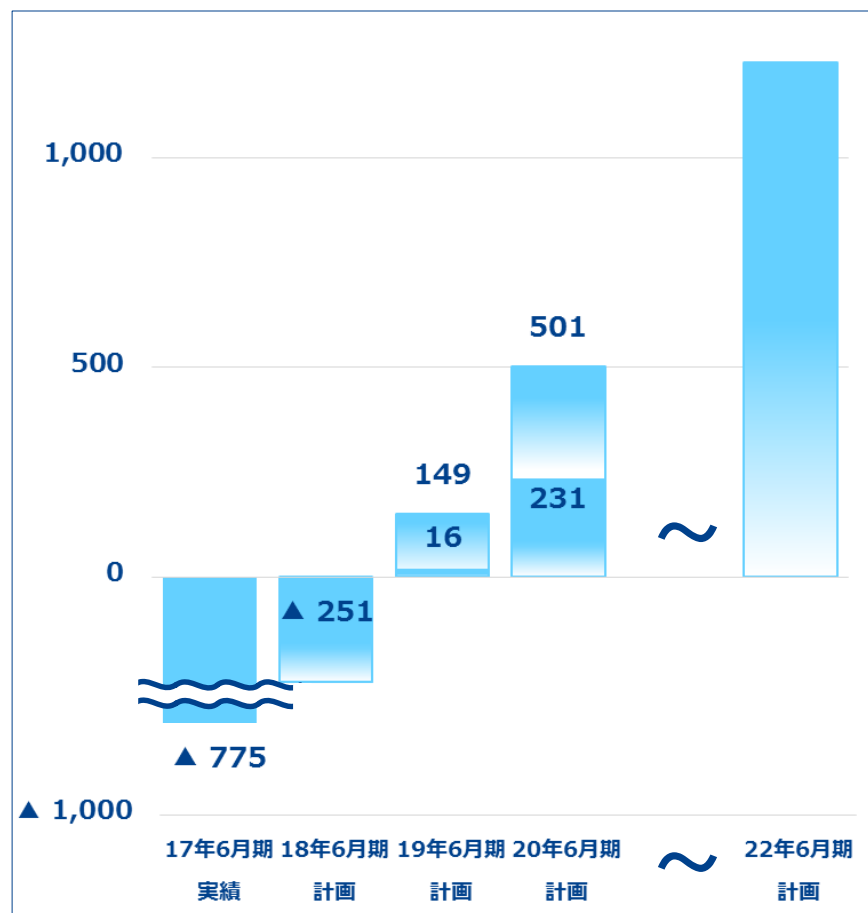
売上高

単位：百万円

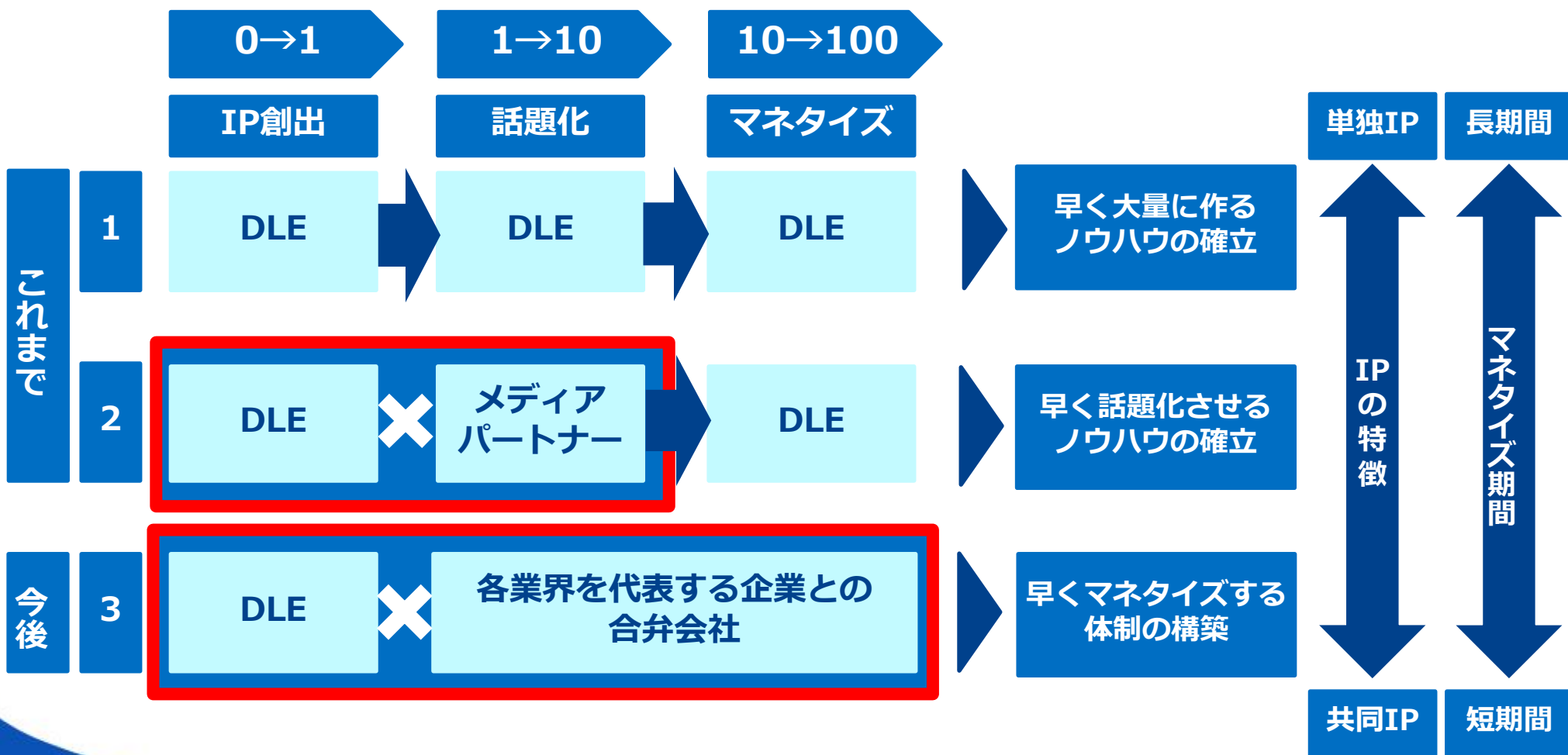


営業利益

単位：百万円



各業界を代表する企業との合併会社設立による、マネタイズ期間を加速化



DLEの唯一無二のIPビジネスノウハウは類似業種・異業種との提携で、マネタイズスキームの多様化を実現⇒さらなる強化・拡大を図る

TOKYO GIRLS COLLECTION

by girlswalker.com

TGCブランドの取得

マネタイズ

ライブイベント、キャスティング、
インフルエンサーマーケティング

コヨーテ株式会社

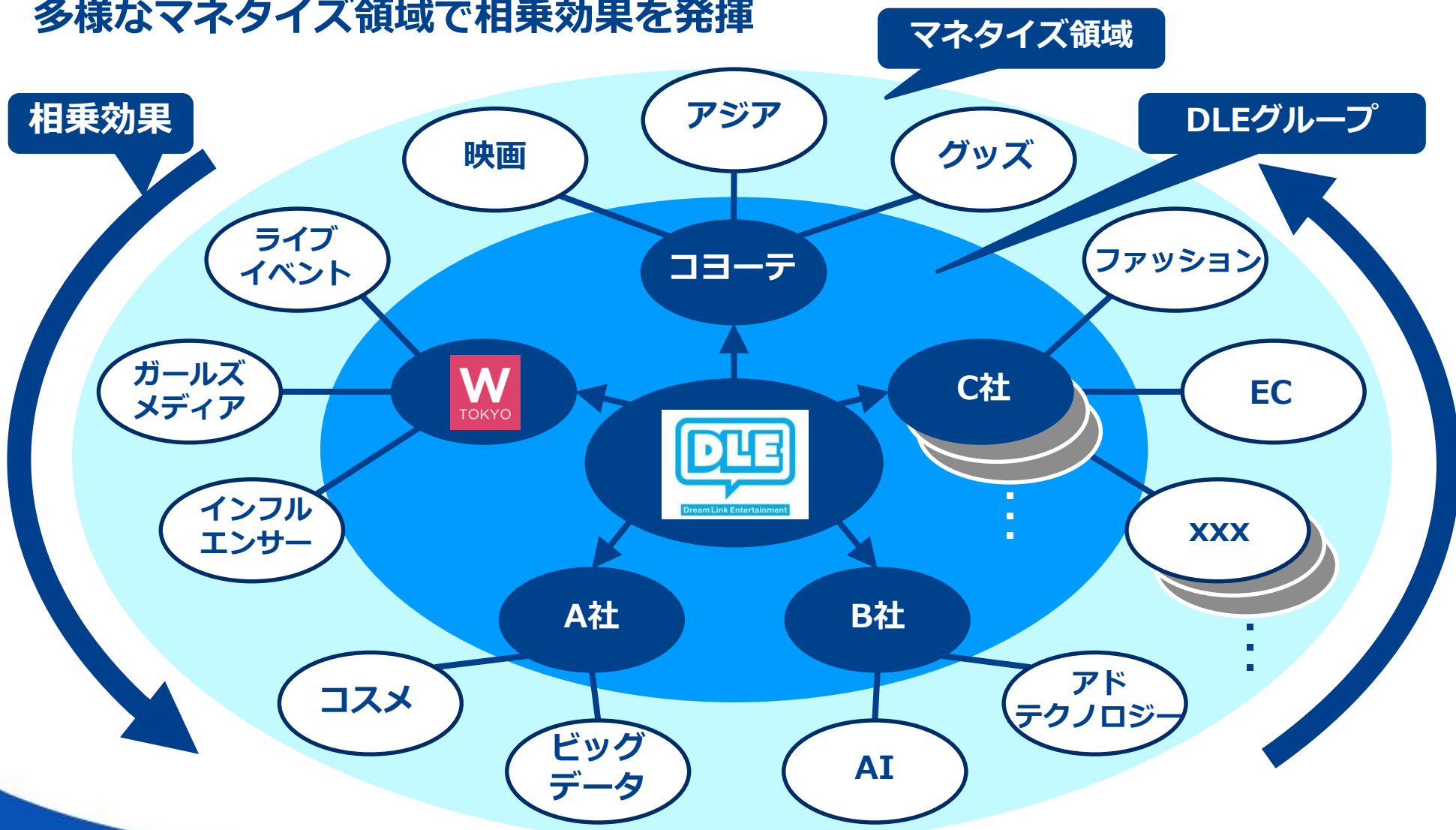
東映、東映アニメーション音楽出版と
合併会社を設立

マネタイズ

TVアニメ、映画、グッズ、
アジア市場への展開

役員派遣のハンズオン型経営でグループ会社のリソースを活用しマネタイズを加速
DLEネットワークの連携によりシナジーをさらに強化

合併パートナーとの連携により、DLEグループを形成
多様なマネタイズ領域で相乗効果を発揮





4. 事業説明

日本を代表する稼ぐIPを保有



ファッション
ビューティ



アニメーション
キャラクター

ビジネスプロデュースによるレバレッジ

消費者

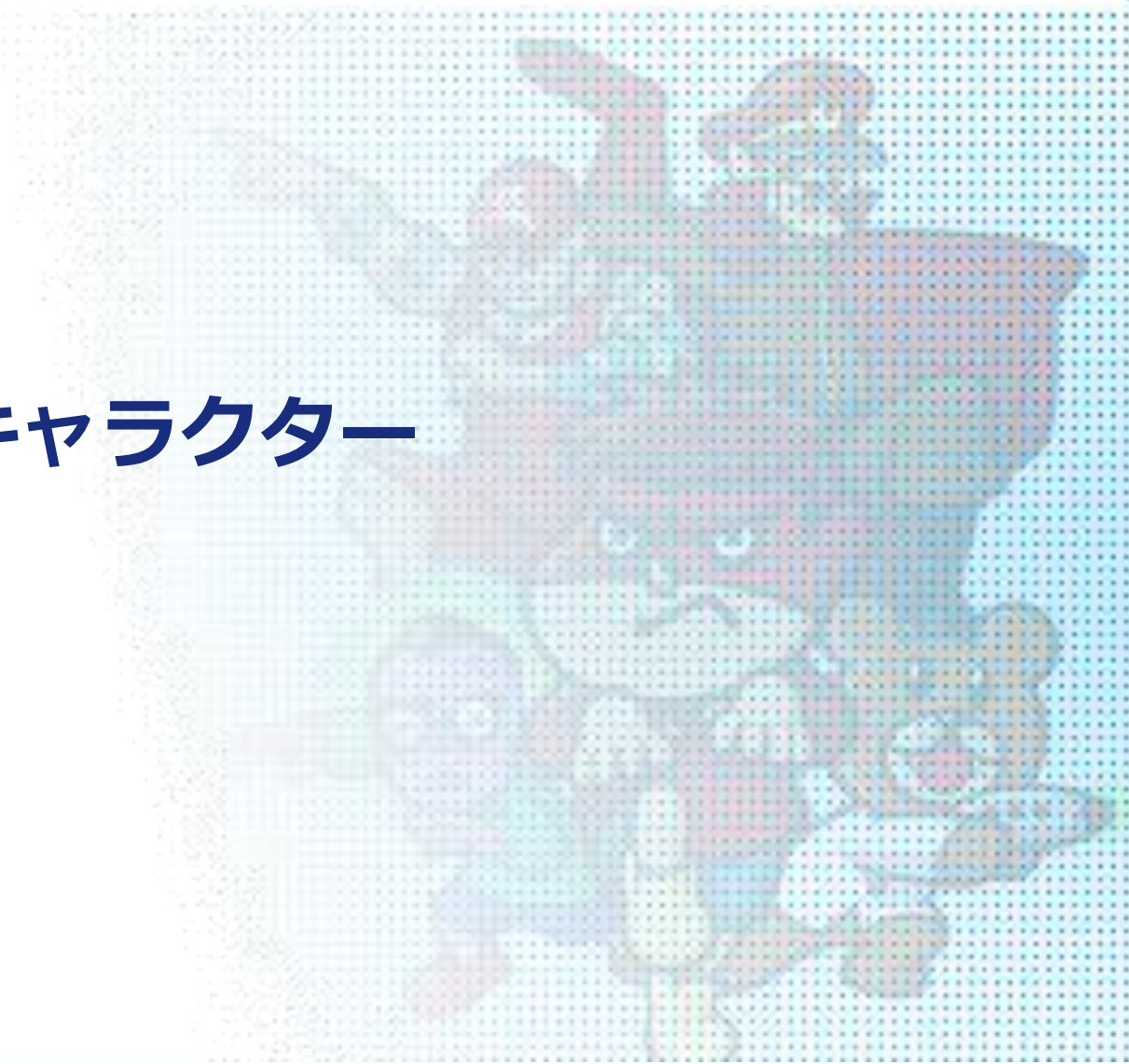
企業

自治体
(地方創生)

海外

※IP (Intellectual Property : 著作権、商標権等の知的財産権)

アニメーション&キャラクター



既存IPの順調な成長

Netflixによる世界展開開始

コヨーテ株式会社の設立

その他

「秘密結社 鷹の爪」

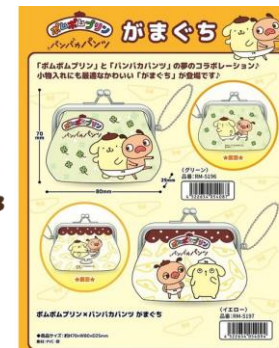
バットマン、スーパーマン、ワンダーウーマン等のDC Super Heroesとタッグした新作映画『DC Super Heroes vs 鷹の爪団』製作順調。山田孝之、安田顕、知英（ジョン）が声優出演。



© Warner Bros. Japan and DLE.
DC characters and elements © & ™ DC Comics.
Eagle Talon characters and elements © & ™ DLE.
All Rights Reserved.

「パンパカパンツ」

サンリオキャラクター「ポムポムプリン」とコラボ。コラボカフェの開催、映画館でのマナームービーコラボレーション、各種商品化が進行中。



©1996,2017 SANRIO CO.,LTD.TOKYO,JAPAN
©DLE

「貝社員」

日本テレビ系朝の情報エンタテインメント番組「ZIP!」でレギュラー放送中（2年目）。東京スカイツリータウンの「すみだ水族館」でイベント開催、8月には「海のいきもの図鑑」出版。



©NTV/TOHO CINEMAS LTD./DLE

**DLE・フィールズ共同製作『ソードガイ The Animation』が、
動画配信サービスのNetflixで、Netflixオリジナル作品として
2018年春（予定）に世界同時配信されることが決定**

『ソードガイ The Animation』

2012年11月より月刊コミック誌「ヒーローズ」で連載中の『ソードガイ 装刀凱』（キャラクターデザイン：雨宮慶太、原作：井上敏樹、作画：木根ヲサム／現在、第2章『ソードガイ・エヴォルヴ』を連載）を基にした、アニメーション作品。

コミックで原作を手掛ける井上敏樹氏がシリーズ構成・脚本として参加。

他にも日本有数のアニメーションスタッフが集結し、**ダークヒーロー&アクションの一大巨編として鋭意制作中。**



NETFLIX



©雨宮慶太・井上敏樹・木根ヲサム・HERO'S/ソードガイ製作委員会

東映・東映アニメーション音楽出版・DLEの3社により、
日本及びアジア全域のコンテンツ市場に向けた
オリジナル企画の開発・プロデュース専門の合併会社コヨーテ株式会社を設立



1 オリジナル企画の開発・プロデュース

2 少数精鋭のアニメスタジオ機能

3 日本だけでなく、アジア全域・全世界のコンテンツ市場を視野

「ダッピイズ」

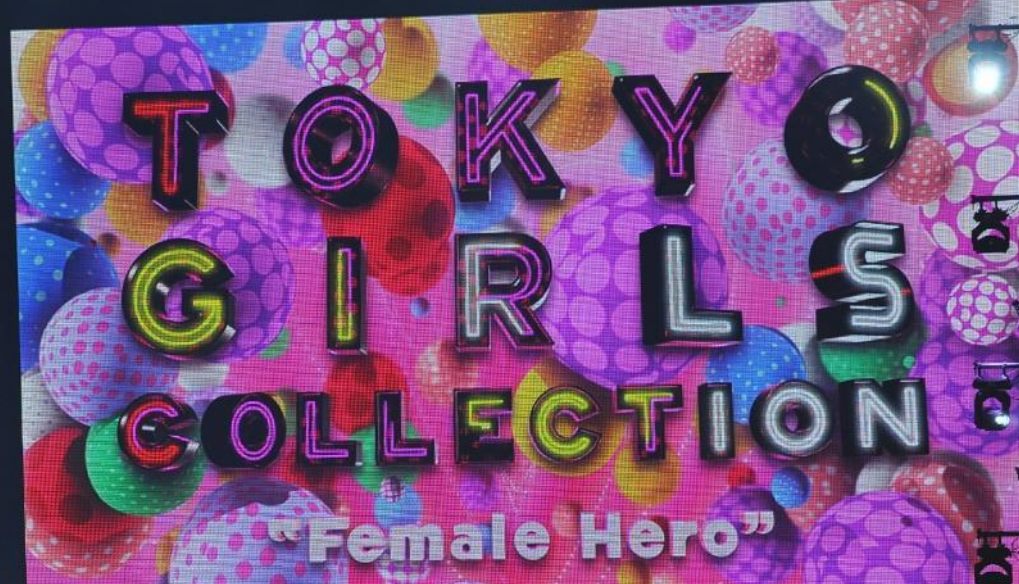
TVQ九州放送と共同で新規キャラクター「ダッピイズ」を開発。5月3日より「ダッピイズ天気予報」のほか、CM枠で放送開始。福岡県の人気水族館「マリンワールド海の中道」とのコラボ実施など、福岡県を中心に人気化。



DOTAMA

DLE所属アーティスト、DOTAMAの人気拡大中。テレビ朝日系列「ミュージックステーション」出演の他、TBSドラマ「わにとかけぎす」、日本テレビドラマ「ウチの夫は仕事ができない」に出演。全国ライブツアー「謝罪会見ツアー」も大好評。





**TOKYO
GIRLS
COLLECTION**
by girlswalker.com

ファッション&ビューティ



W TOKYOがマイナビと資本業務提携

W TOKYOが「微博（weibo）」日本総代理と
共同事業契約を締結

TGCが文化庁『beyond2020プログラム』に認証

TGC地方創生プロジェクト続々決定
2017年10月に北九州、12月に広島で開催

W TOKYOがマイナビと資本業務提携

「東京ガールズコレクション」というリアルイベントのみならず
マイナビが運営する各種メディアとの相互連携により、
女性が輝くサービスをはじめ、多様な領域でサービスを提供できる施策を推進

マイナビ presents
第25回 東京ガールズコレクション
2017 AUTUMN/WINTER



W TOKYOが「微博（weibo）」日本総代理と 共同事業契約を締結

TGCと微博の相互連携によるTGCの中国展開、微博の日本幹事代理店として
著名人・芸能人等の中国進出プロデュース、インフルエンサーマーケティング
事業及び越境EC事業等、日中間の共同事業を展開

1 TGC微博公式アカウントの共同運営事業

2 W TOKYOによる微博の日本幹事代理店事業

2 越境EC共同事業



微博（weibo）は、全世界7億人以上にユーザーを抱える
中国圏最大のソーシャル・メディア。

中国本土のみならず、香港や台湾、アジアや欧米その他多くの中国語圏で
幅広く利用されており、越境ECやインバウンドプロモーションの一環として
微博（weibo）を活用し、成功している日本企業も近年増加。

東京ガールズコレクションは、2020年以降を見据え、日本文化の魅力を発信するとともに、共生社会、国際社会に繋がるレガシーを創り出す文化プログラム「beyond2020プログラム」に認証

2017年9月2日（土）開催の「マイナビ presents 第25回 東京ガールズコレクション 2017 AUTUMN/WINTER」にて下記の施策を実施

1

東京ガールズコレクションが「beyond2020プログラム」スペシャルムービーを放映

2

「beyond2020ステージ」を実施

TGC地方創生プロジェクト続々決定 2017年10月に北九州、12月に広島で開催

「TGC地方創生プロジェクト」は、2015年・2016年に福岡県北九州市でTGCを開催。経済波及効果は通算で約32億円。このたび、TGC史上初の3年連続地方開催となる「TGC北九州2017」、そして中四国地方初となる「TGC広島2017」の開催が決定！



『takagi presents TGC KITAKYUSHU 2017 supported by TOKYO GIRLS COLLECTION』

日時：2017年10月21日（土）
会場：西日本総合展示場新館



『Istyle presents TGC HIROSHIMA 2017 by TOKYO GIRLS COLLECTION』

日時：2017年12月9日（土）
会場：広島県立総合体育館（グリーンアリーナ）

©TGC KITAKYUSHU 2017 by TOKYO GIRLS COLLECTION

©TGC HIROSHIMA 2017 by TOKYO GIRLS COLLECTION



5. Appendix

本社	東京都千代田区麹町3-3-4 KDX麹町ビル7階
代表者	代表取締役 椎木 隆太
設立	2001年12月27日
資本金	1,520,573千円（2017年6月30日現在）
従業員数	139名（2017年6月30日現在）
主な関連会社	株式会社W TOKYO ちゅらっぷす株式会社 AppBeach株式会社 DLE America, Inc. 夢饗年代股份有限公司（DLE-ERA） 株式会社エモクリ

経営理念

私たちの誓い

世界有数の高付加価値を創り出し、
世界で最も憧れられる、エンタテインメント&コミュニケーション創造企業となり、
世界的に高い評価と期待を受ける企業となります。
世界中の人々から愛され、多くの日本人が誇りに思ってくれる、
特別で重要な「ブランド」となります。

